

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 26 年 4 月 10 日 (2014.4.10)

【公開番号】特開 2012-194258 (P2012-194258A)

【公開日】平成 24 年 10 月 11 日 (2012.10.11)

【年通号数】公開・登録公報 2012-041

【出願番号】特願 2011-56713 (P2011-56713)

【国際特許分類】

G 0 3 G 9/087 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 9/08 3 3 1

G 0 3 G 9/08 3 8 1

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 2 月 21 日 (2014.2.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

炭素数 2 ～ 6 の直鎖脂肪族ジオールを 90 . 0 ～ 99 . 8 モル %、シクロヘキサンジオールを 0 . 2 ～ 2 . 0 モル % 含有するアルコール成分と、炭素数 8 ～ 12 の脂肪族ジカルボン酸化合物を含有するカルボン酸成分とを縮重合させて得られる結晶性ポリエステルを含有する、電子写真用トナー。

【請求項 2】

前記結晶性ポリエステルの水酸基価が 5 m g K O H / g 以下である、請求項 1 に記載の電子写真用トナー。

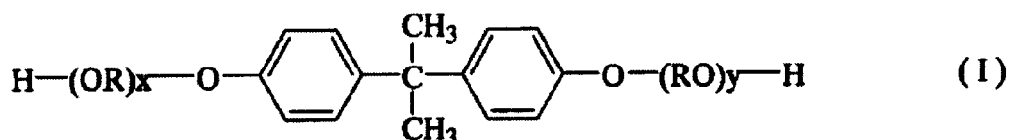
【請求項 3】

前記結晶性ポリエステルの酸価が 20 ～ 70 m g K O H / g である、請求項 1 又は 2 に記載の電子写真用トナー。

【請求項 4】

下記式 (I) で表されるビスフェノール A のアルキレンオキシド付加物を 70 ～ 100 モル % 含有するアルコール成分とカルボン酸成分とを縮重合させて得られる非晶質ポリエステルを含有する、請求項 1 ～ 3 いずれかに記載の電子写真用トナー。

【化 1】



(式中、R は、炭素数 2 又は 3 のアルキレン基を示す。x 及び y は、正の数を示し、x と y の和は 1 ～ 16 である。)

【請求項 5】

非晶質ポリエステルを含有し、結着樹脂中における結晶性ポリエステルと非晶質ポリエステルとの重量比 (結晶性ポリエステル / 非晶質ポリエステル) が、5 / 95 ～ 25 / 75 である、請求項 4 に記載の電子写真用トナー。

【請求項 6】

炭素数 2 ～ 6 の直鎖脂肪族ジオールを 90 . 0 ～ 99 . 8 モル %、シクロヘキサンジオールを 0 . 2 ～ 2 . 0 モル % 含有するアルコール成分と、炭素数 8 ～ 12 の脂肪族ジカルボン酸化合物を含有するカルボン酸成分とを縮重合させて得られる結晶性ポリエステルを含有する、電子写真用トナー用の結着樹脂。

【請求項 7】

非晶質ポリエステルを含有し、結着樹脂中における結晶性ポリエステルと非晶質ポリエステルとの重量比（結晶性ポリエステル / 非晶質ポリエステル）が、5 / 95 ～ 25 / 75 である、請求項 4 に記載の電子写真用トナー用の結着樹脂。

【請求項 8】

下記工程 1 ～ 3 を含む、電子写真用トナーの製造方法。

工程 1：炭素数 2 ～ 6 の直鎖脂肪族ジオールを 90 . 0 ～ 99 . 8 モル %、シクロヘキサンジオールを 0 . 2 ～ 2 . 0 モル % 含有するアルコール成分と、炭素数 8 ～ 12 の脂肪族ジカルボン酸化合物を含有するカルボン酸成分とを縮重合させて、結晶性ポリエステルを得る工程

工程 2：工程 1 で得られた結晶性ポリエステルの水系分散液を得る工程

工程 3：工程 2 で得られた結晶性ポリエステルの水系分散液と非晶質ポリエステルの水系分散液とを混合し凝集させて、樹脂粒子の水系分散液を得る工程